

科目名	ビジネスマナー		時間数(半期)	36 時間	
講師名	川島 ゆか		コマ数 (半期)	18 コマ	
曜日時限	木曜日	1 限	実務経験の有無	有 ・ 無	
単位数	2	単位	内部講師・外部講師	内部 ・ 外部	
実施形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ eラーニング ・ 見学				
開講期間	1	2 年 前・後 期	補講・特例措置	有 ・ なし	
スマホ持ち込み	可	不可	授業形態	対面	ZOOM
採点方法	前期・後期の期末筆記試験・実技試験の評価点数範囲 S (秀) → 100～90点、 A (優) → 89～80点、 B (良) → 79～70点、 C (可) → 69～60点、 D (不可) → 59～0点				
	期末試験を評価の対象とする場合			全体の	20%
	D判定 (不可) の場合の再試験				無
	D判定 (不可) の場合の課題提出			有	
	出席率を評価の対象とする場合			全体の	20%
	小テストを評価の対象とする場合			全体の	20%
	課題提出を評価の対象とする場合			全体の	20%
	授業への取り組みの姿勢、態度			全体の	20%
	公欠時の提出物			有	
	検定試験、資格試験			有	
	検定名	社会人常識マナー検定Japan Basic (7/16)		検定料	2000円
概要	日本で働くために必要なビジネスマナーなどを習得する。				
学習目標	検定合格				
目標とするスキル (各項目について◎、○を記入してください)					
会話	意思疎通	◎	協調性	◎	自己表現
職業人意識	責任感	◎	向上心		勤労意識
基礎学力	読み書き	○	計算能力		社会人能力 ◎
ビジネスマナー	マナー	◎	レター		
資格・専門知識	資格	○	専門知識		

	1回	日本のビジネスマナーの必要性を理解する
内容と時間数	2回	日本人の考え方「和の精神」「おもてなしの心」の理解 アプリB2-1,B2-2
	3回	日本の生活と文化（日本の年中行事、就職活動、在留資格など）、アプリB2-3
	4回	良い人間関係を築くコミュニケーション、お辞儀と敬語、アプリB2-5-1~4
	5回	社内・社外の人とのコミュニケーション、アプリB2-4,B2-6
	6回	ビジネス文書・ビジネスメールの基本B2-7
	7回	職場のルールとトラブル
	8回	仕事をスムーズに行うためのビジネスマナー①、B2-5-5~,B2-8
	9回	仕事をスムーズに行うためのビジネスマナー②
	10回	日常生活のマナー B2-9,B2-10,B3-9
	11回	模擬テスト①
	12回	模擬テスト②
	13回	模擬テスト③
	14回	模擬テスト④
	15回	円滑なコミュニケーションのために
	16回	ビジネスにふさわしい話し方と聞き方
	17回	来客応対
	18回	テスト
	使用教材	オリジナル教材 ・ 市販教材 ・ 学校のコピー使用
市販教材の場合は出典名: (テキスト・資料はGoogleクラスルームで共有) ZENKWI公式テキスト 社会人常識マナー検定 (Japan Basic) 『ビジネス能力検定ジョブパス 3級公式テキスト』 (JMAM)		
学校のコピー使用の場合は枚数: 約5枚×30人/半期		
D判定時の救済措置 (有料)	補講を行う	
関連科目		
備考	社会人常識マナー検定検定Japan Basic公式テキストに沿って、日本の習慣を学習する。随時補助教材を提示し、学生の理解向上に努める。検定は学校にて2022年7月16日(土)に行う。合否がでたら2000円は返金。全員合格を目指す。15回~17回はビジネス能力ジョブパス3級テキストを参考に指導する。	